経済日誌

P=ポイント、IC=インターチェンジ

11月

国 内

- 9日 9月景気動向一致指数、4カ月連続上昇 内閣府の9月の景気動向指数(CI、2015年=100、速 報値)は、景気の現状を示す一致指数が80.8と4カ月 連続上昇。基調判断は「下げ止まりを示している」。
- 10日 10月景気ウォッチャー調査、現状判断指数50超え 10月の景気ウォッチャー調査で、景気の現状判断指 数(DI、季節調整値)は前月比5.2 P上昇の54.5。好 不調の境目となる50を超えたのは2年9カ月ぶり。
- 10日 10月全国企業倒産件数 624 件 東京商エリサーチ発表の10月の全国企業倒産件数は、 前年同月比20%減の624件。政府や自治体の公的支援、金融機関の金融支援もあり、4カ月連続の減少。
- 16日 国内総生産(GDP) 7 ~ 9 月期、年率 21.4%増 2020年7~9 月期の国内総生産(GDP) 成長率(1次速報値、季 節調整済)は、物価変動の影響を除いた実質で年率換算 21.4% 増。4 期ぶりのプラスだが、新型コロナ以前よりも水準は低い。
- 16日 新型コロナウイルス対策地方税猶予特例、2,500億円 総務省は新型コロナウイルス感染症に係る地方税の「徴収猶予の特例(4~9月分)」適用が18万4,744件の税額2,520億700万円と発表。
- 17日 今年度大学卒業予定者、就職内定率69.8% 2021年3月大学等卒業予定者就職内定状況(10月1日現在)で、新型コロナウイルスの影響もあり、大学生の就職内定率は前年同期比7.0P低下の69.8%。
- 18日 10月訪日客数、13カ月連続前年同月割れ 日本政府観光局は10月の訪日客数(推計値)が前年同 月比98.9%減の2万7,400人と発表。13カ月連続の前 年同月割れだが、一部入国再開のビジネス関連は微増。
- 18日 10月貿易統計、輸出前年同月比0.2%減 10月の貿易統計(速報)で、輸出は自動車などが寄 与し、前年同月比0.2%減の6兆5,661億円と減少 幅は縮小。地域別では中国向けが10.2%増と寄与。
- 27日 「Go To イート」、10 都道府県食事券発行停止 農林水産省は、新型コロナウイルス感染拡大を 受け、10 都道府県が外食需要喚起策「Go To イート」の新規食事券発行を一時停止すると発表。
- 30日 東証及び日本取引所グループ、行政処分 金融庁は10月1日の東京証券取引所売買システム障害発生に関して、㈱東京証券取引所及び㈱日 本取引所グループへの業務改善命令を発した。

県 内

- 2日 細島ー台湾定期コンテナ航路約7年ぶりに再開 1996年に開設された細島ー台湾定期航路は、貨物取扱量 の低迷などから2013年に休止となっていたが、愛媛の海 運会社のコンテナ船大型化を機に約7年ぶりに再開。
- 5日 宮崎市、宮崎駅発着グリーンスローモビリティ運行 宮崎市は「アミュプラザみやざき」オープンの11月 20日から、JR宮崎駅と中心市街地を回遊する低速 電動バス「グリーンスローモビリティ」を運行する。
- 9日 東九州道、宮崎西IC-清武IC間一部4車線化着工 西日本高速道路は東九州自動車道の宮崎西IC-清武IC の一部3.7kmについて、12月6日から4車線化工事 に着工。東九州自動車道の県内区間での4車線化は初。
- 10日 油津港、11カ月ぶりにクルーズ船寄港 新型コロナウイルス感染拡大の影響からクルーズ船寄 港が途絶えていた日南市油津港に、11カ月ぶりとなる クルーズ船が寄港し、港は久しぶりに活気に満ちた。
- 13日 MEGAドン・キホーテ宮崎橘通店開業 大型ディスカウント店「MEGAドン・キホーテ宮崎橘通店」 が複合商業施設「宮崎ナナイロ(旧ボンベルタ橘)」の地下1 階(全体)と西館地上1・2階部分の一部エリアにオープン。
- 17日 都城志布志道路、金御岳IC-末吉IC間来年3月開通 県は地域高規格道路「都城志布志道路」の金御岳IC (都城市)-末吉IC (曽於市)間(5.8km)が2021年 3月28日に開通と発表。片側1車線で無料通行。
- 20日 アミュプラザみやざき、グランドオープン JR 宮崎駅西口の複合商業施設「アミュプラザみやざき」がグランドオープン。「うみ館」と「やま館」の2つのビルからなる施設で、飲食店など計97店舗が出店。
- 20日 宮崎県観光協会、鹿児島県民向け割引旅行商品販売 宮崎県観光協会は観光需要回復のため、鹿児島県民を 対象とした割引旅行商品「みやざき割」を販売開始。 宿泊・日帰り旅行に対し1人あたり最大50%の割引。
- 23日 国道218号蘇陽五ヶ瀬道路、中心くい打ち 九州中央道の一部となる「国道218号蘇陽五ヶ瀬道 路」の本県側中心杭打ち式が実施され、今後、事業予 定地の測量調査や用地買収などを経て着工となる。
- 27日 2020 年本県農業従事者、3万1,600人 2020年農林業センサス(速報値)では、本県における農 業を主な仕事とする基幹的農業従事者数(個人経営体) は3万1,600人。年齢別では65~69歳が最多の5,264人。